

平成30年 建設業死亡災害発生状況

平成30年3月31日現在（暫定値）

静岡労働局

1. 月別発生状況

月	建設業					全産業					建設業が全産業に占める割合
	30年		29年		増減	30年		29年		増減	
	人数	累計	人数	累計		人数	累計	人数	累計		
1						1	1	1	1		
2						5	6	3	4	2	
3	1	1			1	3	9	2	6	3	11.1
4								2	8		
5								3	11		
6			1	1				3	14		
7				1				2	16		
8				1				3	19		
9			2	3				4	23		
10			1	4				3	26		
11				4				2	28		
12				4				5	33		

* 建設業・全産業の29年の件数・累計は、各月末日の件数
* 増減は、右上の現在の日における前年との差を表示している

2. 事故の型・起因物別発生状況

型	転墜	転倒	巻き込まれ	倒崩	感電	交通事故	落飛	激突され	破爆	その他	計	比率
起因物	落落	倒	ま	壊壊	電	事故	下来	裂発		他	1	100.0
仮設物建設物等	1										1	100.0
動力運搬												
建設用機械等												
乗物												
ガス等有害物												
用具												
電気設備												
クレーン												
地山												
荷												
その他												
計	1										1	100.0
比率	100.0										100.0	

3. 工事の種類別発生状況

工事の種類	人数	比率
鉄筋・鉄骨コンクリート造建築工事		
木造建築工事		
その他の建築工事		
小計		
上下水道工事		
道路建設工事		
その他の土木工事	1	100.0
小計	1	100.0
その他の建設工事		
合計	1	100.0

4. 発注者別・工事の種類別等発生状況

区分	工事の種類	人数	比率	
発注者	国	土木工事		
		建築工事		
		その他の工事		
	県	土木工事		
		建築工事		
		その他の工事		
	市町	土木工事		
		建築工事		
		その他の工事		
	独立行政法人、特殊会社等	土木工事		
		建築工事		
		その他の工事		
民間	土木工事			
	建築工事			
	その他の工事			
その他		1	100.0	
計		1	100.0	

* 「その他」は、発注とは関係しない業務における災害

5. 現場規模による区分

規模	人数	比率
1～9	1	100.0
10～19		
20～29		
30～39		
40～49		
50～		
計	1	100.0

* 「4」の表の「その他」は、計上していない

6. 年齢別による区分

年齢	人数	比率
20歳未満		
20～29		
30～39		
40～49		
50歳未満計		
50～59		
60歳以上	1	100.0
50歳以上計	1	100.0
計	1	100.0

7. 署別発生状況

	三島	沼津	富士	静岡	島田	磐田	浜松	計
当年	1							1
前年								
増減	1							1
昨年間	1		2				1	4

* 「前年」は「当年」と同時期、「昨年間」は前年1年間の状況